

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉県蘇我スポーツ公園スケートパーク等
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	<ul style="list-style-type: none"> ・市におけるスポーツ・レクリエーションの振興を図り、市民の健康・体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。 ・千葉県蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、当該公園内の他施設とともに災害時の防災拠点となる施設を目指す。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ①市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。 ②日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。 ③地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。 ④本施設は自衛隊の待機・駐屯スペースを予定していることから、その機能を発揮できるよう管理を実施するとともに、協力体制を構築する。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しつつ、本施設の提供する「市民サービスの向上」による利用者の満足度を向上し、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等の効果を見込んでいます。
成果指標※	① 利用者数 ② ー
数値目標※	① 9,500人以上/年 ② ー
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	SSP UNITED
構成団体 (共同事業者の場合)	株式会社千葉マリスタジアム ジェフユナイテッド株式会社 日本メックス株式会社 日本体育施設株式会社
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉県美浜区高浜4丁目12番2号
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年)
選定方法	非公募
非公募理由	ー
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和4年度実績	達成率※
利用者数	10,000人(9,500人)以上/年	14,882人	148.8%(156.7%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	令和4年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	15,000	—	実績－計画	0
	計画	15,000	—	計画－提案	0
	提案	15,000	—		
利用料金収入	実績	10,180	—	実績－計画	778
	計画	9,402	—	計画－提案	0
	提案	9,402	—		
その他収入	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
合計	実績	25,180	—	実績－計画	778
	計画	24,402	—	計画－提案	0
	提案	24,402	—		

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	4,835	—	実績－計画	310
	計画	4,525	—	計画－提案	0
	提案	4,525	—		
事務費	実績	2,459	—	実績－計画	113
	計画	2,346	—	計画－提案	△ 3
	提案	2,349	—		
管理費	実績	9,578	—	実績－計画	△ 979
	計画	10,557	—	計画－提案	0
	提案	10,557	—		
委託費	実績	6,971	—	実績－計画	0
	計画	6,971	—	計画－提案	0
	提案	6,971	—		
その他事業費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
間接費	実績			実績－計画	0
	計画			計画－提案	0
	提案				
合計	実績	23,843	—	実績－計画	△ 556
	計画	24,399	—	計画－提案	△ 3
	提案	24,402	—		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

単位：千円

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度
自主事業収入	実績	2,267	—
その他収入	実績		—
合計	実績	2,267	—

イ 支出

単位：千円

費目		令和4年度	【参考】 令和3年度
人件費	実績	0	—
事務費	実績		—
管理費	実績		—
委託費	実績		—
使用料	実績	112	—
事業費	実績	545	—
利用料金	実績		—
その他事業費	実績		—
間接費	実績		—
合計	実績	657	—

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

単位：千円

		令和4年度	【参考】令和3年度
必須業務	収入合計	25,180	—
	支出合計	23,843	—
	収支	1,337	—
自主事業	収入合計	2,267	—
	支出合計	657	—
	収支	1,610	—
総収入		27,447	—
総支出		24,500	—
収支		2,947	—
利益の還元額		なし	
利益還元の内容		公園全体で利益還元を算出するため還元なし。(別紙「利益還元計算シート」参照)	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者10,000人(9,500人)/年の達成	A	14,882人(148.8%(156.7%))

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満(ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	提案額と同額

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	【S】市民の利用を確保しつつ大会やイベント時には無料開放を行うなど公平性も維持した。また定期的に巡回するなど緊急時のリスク管理にも努めた。
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守			
リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力			
(1) 人的組織体制の充実	B	C	【S】管理事務所の常駐体制を維持するとともに経験者スタッフを登用し定期巡回を行った。また常駐スタッフは関連イベントの視察など専門性の向上に務めている。
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務	B	B	【S】美観の維持に心がけ快適空間を提供するよう芝生管理を行った。肥培管理を工夫しながら芝生密度を充実させることで雑草の発生は最小限に抑えられている状況。 【市】みどりの丘の芝生管理では、土壌不良による不等沈下を早期発見し、立入制限を行うなど、利用者の安全確保に努めた。
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮			
(1) 幅広い施設利用の確保	B	C	【S】施設周知のため市内小中学校へチラシ配布した。また仕事帰りの利用者ニーズに応じてナイター営業を開始した。なお適切な手続きにより減免利用を行った。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免 利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実	C	C	【S】利用者アンケート集約の他、積極的に利用者へ声掛けを行い意見や要望を吸い上げ改善に活かした。
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施	B	B	【S】誰もが気軽に楽しめるようSSC体験会を毎月実施した。また施設の認知と利用促進を目的にAJSA関東アマ大会を誘致した。 【市】積極的にイベントや競技会の誘致に努め、毎月ストリートスポーツ体験会を開催した。
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
4 その他			
市内業者の育成	B	B	【S】施設職員の雇用安定化の配慮として、長期雇用契約の促進を図った。 【市】監視カメラ及び放送設備を設置し、運営等において活用している。
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			
大規模災害時の対応			
特別提案			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
競技への理解や配慮が必要なニュースポーツであるため、供用開始から利用者にマナーを守ってもらうように運営すること。	選定時	開業前にマナーブックを作成し、施設及びショップ等に配布するとともに、大会やイベント等での告知や利用者のコミュニティでの発信も行った。
老若男女が利用したいと思えるような環境づくりに努めること。	選定時	毎月第3日曜に市民団体と共催でSSC体験会を実施し気軽に参加や観覧出来る環境を作った。
公園内すべての施設を管理することとなるため、引き続き市と協力していくこと。	選定時	市内初の公共スケートパークということで、市と相談しながら運営にあたった。また、公園全体が指定管理となったため、市と協力しながら、改めて公園利用のルール整備等を進めた。
市のスポーツやレジャー・レクリエーション関係の施策と施設を絡めるなど、公園全体の賑わいづくりに努めること。	選定時	12月に試験的に公園内にキッチンカーを設置するなど、賑わいづくりのための手法を検討している。イベントや大会時には各施設でも告知するとともにジェフ千葉にも副賞協力してもらうなど、蘇我スポーツ公園のスポーツ仲間としての連携を意識した発信を行った。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	調査方法：受付で利用者にアンケートを配布
	回答者数	調査期間：令和4年11月1日～25日 回答者数：100件
	質問項目	質問項目：性別、年齢、住まい、Twitter、用品販売、サービス要望、他の利用施設など
結果	<p>男性が約8割弱。（男性77%、女性15%、無回答8%） 20代が一番多く、約1/3を占める。（10代未満2%、10代21%、20代33%、30代19%、40代17%、50代7%、60代1%） 約6割が千葉市内在住、近隣の市原市（10%）、船橋市（6%）、習志野市（4%）からの利用もある。少数ながら、県外からの利用もあった。 施設の利用方法やルールの案内がわかりにくいとの回答（2%）があった。 用品販売については、部品や消耗品の希望が多い傾向が見られた。（ナット・ビス・ボルト、ペーキング、ワックスなど） ゴミ箱・自動販売機の設置、スクールの開催、喫煙所・日除け・雨避けの設置などのサービス要望があった。 使いやすさが他の施設と比べて、満足・やや満足を約8割、やや不満が1%あった。</p>	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
照明が欲しい	ナイター用の仮設照明を事業体がリースし設置した。
自動販売機を設置してほしい。	市で公募し、令和5年4月から自動販売機を設置した。
喫煙所、ゴミ箱を設置してほしい。	市内公園は禁煙であること、持参したゴミは持ち帰ってもらうルールであることを説明し、理解を求めた。
軽食が欲しい。	公園内にキッチンカーを出店し、ニーズに応えつつ、常時出店の可能性を模索した

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	<p>開業前から関係者にヒアリングを行い、利用者マナーの良い施設を目指した。初年度は大きな事故や利用者トラブルなどもなく運営できたと考えている。利用者数は目標の10,000人をクリアし達成率148.8%であった。しかしながら現状に甘えることなく、利用者の意見等々を反映し利用促進につなげるとともに、来年度へ向けて稼働率向上の施策を継続検討していく。</p>
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	B	所見	<p>市内公共施設として初のスケートパークであり、また市民や関係者からも大きな期待を寄せられた初年度供用であった。積極的にイベントや競技会を誘致し、ストリートスポーツ体験会やナイターの導入などに取り組んだ。模索しながらの運営であったため、当初は市との連絡調整ミスなども見られたが、随時協議、調整を行い、安定的な運営に努めた。利用者のルールやマナーについては、供用前から団体等と協力しチラシを作成、周知に努めており、一定以上の効果が見られている。</p>
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

- (ア) 数値目標である利用者数が目標を大幅に達成している。また遠方からの利用者もあり、活気がある施設となっている。引き続き良好な管理運営をお願いしたい。
- (イ) スケートボードの流行が去った後でも、施設として長く使用されるような工夫をお願いしたい。
- (ウ) 利用者のマナーづくりは努力が実を結んでおり、現在の良い状態が継続するように努められたい。